

園外保育・サントピアワールドを体験して

庄司 大祐

今回のオンリーワンスクール事業を体験して、この企画が園児、高校生の双方にとって非常に価値のあるものだと感じました。その理由として、以下の3点を挙げたいと思います。

まず1点目は、園児と高校生の交流する機会を提供できるという点です。園児と高校生が普段関わる機会は少なく、園児にとっては親や幼稚園教諭よりも歳の近いお兄さんお姉さんと接することにより、日常では感じることのできない刺激を得ることができたと思います。また、高校生にとっても普段の指導を受ける側、守られる側ではなく、自分たちが守る側に立つことによって、日頃とは違った目線で物事を捉えることができたのではないのでしょうか。

2点目は、高校生が幼稚園教諭の仕事に携われる点です。漠然とした意識で幼児教育、保育関係の仕事に就きたいと考えている高校生たちにとって、実際にその仕事に触れることによって、仕事に対して具体的なイメージをもつことができたのではないかと思います。幼稚園教諭の園児に対する対応の仕方や、まとめ方、どのような点に留意して取り組んでいるかなど、実際に関わることでしか得られないものを多々吸収できたのではないのでしょうか。

最後に3点目ですが、高等学校と幼稚園という異校種間の交流が活発になることによって、双方に学内、園内以外の「目」が介入する点です。高校生の視点から考えると、今までは学校内での教員からの視線だけを感じて学校生活を送ればよかったわけです。しかし、幼稚園との交流により、例えば園児たちからは見本とされる立場に当たるわけで、自分の行動に責任感が生じてくるのではないかと思います。また、教職員の立場から見ても、学外の「目」を意識することにより仕事に対する取り組みなどに好影響を及ぼすのではないかと感じます。

最後になりましたが、今回の体験で園児たちと触れ合うことができ、生徒以上に私自身が楽しんでいました。このような貴重な体験の機会を与えていただいたことを非常に感謝しています。また機会がありましたら是非参加したいです。